

プルクワ パ?

静岡県藤枝市

<https://www.pp2005.com/>



店舗概要

創業年 2005年(平成17年)
売場面積 51.0㎡(15.5坪)
従業員 2.4人
営業時間 9:00~19:00
定休日 火曜日

商品構成

・焼菓子 40.0%
・生菓子 60.0%

経営方針

- ・小さな個人店だからこそできる手作りお菓子の魅力を伝える。
- ・常に消費者目線での商品づくり、お店づくりをする。

手作りのお菓子を最良のタイミングで食べる方へ、地域へ

小さなお店だからこそのおもてなし

静岡県藤枝市にある洋菓子店「プルクワ パ?」はJR東海道線藤枝駅南口から徒歩7分。その外観と店内はヨーロッパの片田舎にいるような雰囲気。暖かな間接照明と、心地良い音楽が出迎え、ゆっくりと商品選びができる。イートインコーナーは気兼ねなく食事ができるように、店員からは見えない配置となっている。

ヨーロッパを意識した店づくりは、女性店主がコルドンブルー・ロンドン校で製菓を学び、滞在中はイギリスとフランスのお店を巡り、お客様が実際に食べている風景を見て学んだもの。その経験が細部にわたり活かされている。

できたてのおいしさをお客様に味わってもらうため、予約注文を受けたデコレーションケーキは、来店時間に合わせて作るようにしている。小さなお店ながら、生菓子、焼き菓子の種類は豊富で、お客様の選ぶ楽しみを大切にしている。また、お客様の立場を忘れないように、他店の気になる商品を店主自ら買うなど情報収集を積極的に行っており、こうした姿勢が商品づくりに活かされている。

お客様へのおもてなしが口コミで評判となり、飲食店口コミサイトの「食べログ」で、平成

24(2012)年度の静岡ベストスイーツ店の1位を獲得。平成28(2016)年10月には、さらなる居心地の良さを目指し、店舗を改装し拡張。積極的な販売戦略は、平成28年度の静岡県「地域のお店」デザイン表彰の特別賞受賞へつながった。

パリのようにおしゃれなマルシェを開催

お店での販売だけでなく、地域を巻き込んだ取り組みとして、「ボンマルシェフジエダ」がある。ボンマルシェフジエダは、同店の店主が発案して自ら主催するイベントであり、藤枝をはじめ静岡県内のスイーツ、カフェ、雑貨などを扱う仲間呼びかけ、JR東海道線の藤枝駅南口の通りを歩行者天国にして開催している。開催日には30~40のお店が並び、パリのマルシェ(市場)のような雰囲気賑わいを見せる。とくに普段買い物に出づらい子育て中の母親たちが、ベビーカーを押しながらゆっくり買い物ができること好評で、1回約7,000人が来場する人気イベントとなっている。

このイベントに出店したお店の常連客が、他店の常連客となるなど、イベントでの売上以上に、新たなファンづくりにもつながっている。さらに地元の介護老人福祉施設への「出張ボンマルシェ」の実施など、なかなか買い物に行けない高齢者にも買い物を楽しんでもらおうと意欲的だ。

地元の農産物のよさをお菓子で伝える

ヨーロッパで学んだ高い製菓技術は、藤枝ならではの商品づくりにも活かされている。静岡県の形をかたどったクッキーには、地元製茶工場が無農薬一番茶から作った抹茶を使用。このほか、藤枝産のレモンやリンゴを使った商品や、「ふじえだ和紅茶」とセットでお菓子を販売するなど、地域との連携も深めている。

また、地元の中学校の特別支援学級の生徒たちといっしょにクッキーやケーキづくりを通してお菓子づくりの楽しさを伝えている。



ふじえだ和紅茶とのコラボ商品



多くの人が訪れる

『ボンマルシェ フジエダ』の風景